



■ 名 前（ふりがな）	佐藤 龍之介
■ グループ名	
■ 学校名	茨城県新治郡玉里村立玉里東小学校
■ 学 年	5年
■ 年 齢	11歳
■ お手伝いしていただいた方の名前	祖母：佐藤佳枝

■ レポートした場所	霞ヶ浦（玉里村川中子地区）
■ レポートの題名	昔と今の霞ヶ浦の変化
■ 内 容	<p>ぼくの住む家のすぐ近くに、とても大きい湖の霞ヶ浦があります。でもその霞ヶ浦の水は、とてもきたないです。昔もっそうだったのかと最初は思っていたのですが、ぼくの家のおばあちゃんは、「昔は水がとてもきれいで泳げたよ」と話してくれました。ぼくはそのおばあちゃんの話聞いてびっくりしました。そして、昔の霞ヶ浦の土手の写真を見ると、ぼくが知っている霞ヶ浦とぜんぜんちがうので、またびっくりしました。</p> <p>今の霞ヶ浦は、ずっとコンクリートで工事されています。ぼくもよく友達とつりに行ったりしますが、なかなかつることができません。おばあちゃんが言うには、昔はもっと魚がとれたそうです。昔の写真には、湖の方にまで、アシみたいな草がはえています。そういった所に、魚は卵を産むんだということを知ったことがありますので、だから昔の霞ヶ浦には魚がたくさんいたのが分かります。</p> <p>そして、ぼくが通っている玉里東小学校は、みんなで毎年アサザを育てると霞ヶ浦の水がきれいになるし、そのアサザの所に魚が卵を産みにくると聞いて、ぼくはがんばっています。</p> <p>あの昔の霞ヶ浦の写真のようになるのは、難しいと思いますが、ぼくたちが植えているアサザがたくさんになって、霞ヶ浦の湖岸に自然に育っていくようになると、ぼくはとてもうれしいです。これからも霞ヶ浦をきれいにしていこうがんばっていきたいと思います。</p>



昔の霞ヶ浦の湖岸

- よしや草がしげっていた
- 魚もよしの中に卵を産んでたくさんの魚がいた



今の霞ヶ浦湖岸

- 岸边はコンクリートになっていて、堤防の上はサイクリング道路になっている